

## ヨーロッパ最高峰モン・ブランの麓の先進的な観光・環境政策

パリ事務所

クレアパリ事務所では、地方自治体等の関係者が、フランス、ベルギー、スイス（フランス語圏）における先進的な政策を調査する際のアポイントメント取得、通訳の手配、職員の同行等の活動支援を行っています。

今回は 2011 年度、当事務所で行った活動支援のうち、当事務所職員が同行した観光・環境政策、農業政策、地域振興（地域ブランドの確立）に係る調査案件について 3 回にわたり紹介したいと思います。

### ■シャモニー・モンブラン市の観光・環境政策について自治体による調査に同行

初回は、現在、シャモニー・モンブラン市が取り組んでいる観光客誘致及び環境保全施策について、「観光振興と環境保全の共存」というテーマにおいて行われた調査に同行した報告です。

本調査では、シャモニー文化国際交流部副部長兼姉妹交流部長 Janny COUTTET（ジャーニー・クテット）さん及びシャモニー・モンブラン観光局のプロモーション・マーケティング担当部長 Antoine BURNET（アントワーヌ・ブルネ）さんから、現在取り組んでいる政策について説明を受けました。



シャモニー・モンブラン市説明状況

### ■観光で生きる町であるが故の環境保全

シャモニー・モンブラン市は、ヨーロッパ最高峰であるモン・ブランの麓にある人口約 9,000 人の小さな町ですが、夏は登山、冬はスキーが盛んであるとともに、現在は春・秋の観光誘客にも力を入れており、年間を通じて約 150 万人が訪れるヨーロッパ有数の観光地です。

また、町の約 95% の住民が何らかの形で観光業に従事していることから分かるように、この町にとって観光産業は必要不可欠なものとなっています。

しかし、近年、当該地域を訪問する観光客によるゴミの問題や、地球温暖化が影響しているであろうと考えられる大氷河メール・ド・グラスの減



減退するメール・ド・グラス

退など、重要な環境資源である地域の景観が失われつつあり、環境保全に対する意識が高まっています。

そこで、現在は、温室効果ガス削減、気候変動への適応を目的とし、持続可能な観光開発の概念に沿って「エスパス・モンブラン・プロジェクト」(以下「プロジェクト」という。)という取組みを、イタリア、スイスなど周辺諸国と連携して実施しています。プロジェクトの実施においてシャモニー・モンブラン市が特に重要視したことは、“住民の理解”ということでした。それは、プロジェクトの主な内容として、地域交通の制限、ゴミの分別処理、建物の建築制限など、地域住民の生活に直接影響するものを取組みの要として考えていたからです。

### ■地域交通の利用方法の工夫

地域交通の制限については、既存の鉄道を再活性化し、多くの観光客に自家用車ではなく公共交通機関を利用して訪問していただくことを目的として、環境に配慮した新車両を導入するとともに、街の中心部への自動車流入を抑制することを目的として、パーク＆ライド方式を採用しました。これら地域交通を充実させる中で特に重要視したのが、観光客だけでなく、地域に住む住民も自由に無料で移動できるような交通体系を構築するということでした。これらの交通手段については、地域住民の利用に関してはすべて無料、観光客に関しては、地域のホテルやキャンプ場、民宿等に宿泊した場合、「カルト・オート」というカードを発行し、無料で利用していただくことでした。これら交通体系の財源としては、観光客がホテルなどに宿泊した際、その等級により徴収される地方税「滞在税」等が充当されており、観光客にも幾分か負担をお願いしながら取組みを推進しています。今後は、鉄道、バスに加え、さらに“やわらかな移動手段”として、自転車や徒歩での移動も考えていきたいとのことでした。



モンブランエクスプレスから  
眺める風景(スイス側)

また、プロジェクトの更なる取組みとして、連携する3か国間(フランス、イタリア、スイス)を移動する際も可能な限り自家用車の利用を抑制することを目的に、各国の輸送会社と連携し、観光客が自由にバスに乗って移動できる交通体系も構築しています。

### ■ゴミ処理と建築物制限の工夫

ゴミの分別処理については、再生可能なゴミの分別はもとより、各家庭から排出される「緑のゴミ」、つまり芝生や生垣の手入れにより発生したゴミを各家庭で焼却処理するのではなく、ゴミの集積所に回収し温暖化ガスが出にくい処理をしています。

建築物の制限については、これら観光資源から得られる利益を求める企業の進出・乱開発を食い止めるために行っていますが、逆に不動産価格が高騰し、シャモニー市民が市外に移転せざるを得ない状況になっています。このような問題を解決するため、シャモニー市が不動産物件を買い上げ、市民に優先的に譲渡するといった取組みを行っています。

### ■住民意識も醸成し、持続可能な観光地へ

さらに、これらの取組みを住民に理解していただくための手段として、子どもたちへの環境教育を推進しています。これは、未来を担う子どもたちに現在地球上で起こっている気候に対する問題等に対して意識を持ってもらうことだけでなく、家族への間接的な教育も目的にしているとのことでした。

最近では、これら住民を対象とした取組みが徐々に浸透し、最近では住民の意識が非常に変わってきているといえます。街は以前よりもゴミや犬の糞が少なく美しくなるとともに、ゴミのポイ捨てや環境に配慮のない行為に対して住民が直接注意をする姿が見られるそうです。

このように、シャモニー・モンブラン市は、市内の住環境を損ねることのないよう様々な取組みを進めるとともに市民の意識を改革し、また、当該地域を訪れる観光客に対しても過ごしやすい環境を提供するだけでなく、更には地球規模の問題を見据えた環境対策を行うことにより持続可能な観光政策を推進しています。



美しいシャモニーの街並

(林所長補佐 岐阜県高山市派遣)

## クレアパリ事務所における活動支援

欧州における公共交通、環境、文化・芸術、農業、福祉その他先進的な取組み等を調査される際は、是非パリ事務所の海外活動支援をご利用ください。

### 【当事務所が提供する主な支援】

- ・ 訪問先とのアポイントメント取得
- ・ 訪問先への質問事項の伝達
- ・ 訪問先への資料提供の依頼
- ・ 通訳の斡旋
- ・ 当事務所での資料提供
- ・ 当事務所での概要説明
- ・ その他（当事務所職員の同行等）



欧州に広がる新交通システム

### 【当事務所が提供するその他支援】

- ・ 出張者への執務スペースの提供
- ・ 事務机、会議室、応接室、パソコン（インターネット利用可能）
- ・ 事務所備品（パソコン、コピー機、ファックス、プロジェクター等）の利用・貸出
- ・ 物品の受取り及び一時的な保管
- ・ JET<sup>1</sup>-OB（日本で語学指導等を行ったことのある経験者）の紹介
- ・ ニュースレターへの自治体パンフレット等の同封
- ・ 当事務所が主催・参加するイベント等での自治体パンフレット等の配布

※申込み等詳細は、下記 URL をご参照ください。

<http://www.clairparis.org/ja/action/support.html>

<sup>1</sup> JET プログラム（「語学指導等を行う外国青年誘致事業」 The Japan Exchange and Teaching Programme）とは、外国語教育の充実や地域レベルでの国際交流を推進することを目的として世界各国の外国青年を各地域に招致する、世界最大級の国際交流事業です。CLAIR では、総務省、外務省、文部科学省と連携し、JET プログラムを推進しています。